

アサヒ

No. **74**
2015.12

だより

- P2 に～ぬふあ星
- P3 仕入先紹介
- P3 社員紹介
- P4 経営塾
- P4 社内情報
- P5 社内情報
- P6 ふれあい広場



 ASAHI

今回の表紙：首里城歓会門

首里城は沖縄の観光名所であり昼夜問わず多くの方が訪れております。今回表紙でご紹介させていただきますのは、首里城の城郭(じょうかく)内へ入る第一の正門、「歓会門(かんかいもん)」です。「歓会」とは歓迎するという意味であり、往時首里城へは中国皇帝の使者が招かれたが、こうした人々を歓迎するという意味でこの名が付けられたそうです。

(撮影場所:首里城 11月撮影)



常務取締役 上原 国治

創業53年を迎えて

弊社は2015年11月1日に創業53年を迎えました。これもひとえに、お客様、関係先様のご愛顧、ご支援の賜と衷心より御礼申し上げます。

創業時(1962年)は朝日商事の個人創業で15坪の店舗と社員4名のスタートでした。取扱い商品は電線と配管材料を店頭販売とトラックでの移動販売での営業スタイルでありました。創業当時の沖縄経済は「終戦処理、復旧時代」であり、その後の復興時代を経て、「1960年代の成長時代」へと移行していきました。

そのような中、創業時の売上高7百万円から景気の上向きにつれて、8年後の1970年に「朝日電材株式会社」の設立時には203百万円までに至りました。

1975年の海洋博開催が決定するとあらゆる業者がそれに向けての動きを加速しはじめていき、当社も本腰をいれて取組むため、1973年に名護営業所(拠点第1号店)を開業致しました。この素早い取り組みは海洋博への競争に打ち勝つ第一歩となりました。

1985年には、これからの情報化時代に向けての得意先様、一般ユーザー様に直接商品にふれあう機会を提供することをねらいとして「第1回アサヒフェア」を開催いたしました。隔年開催しているこのフェアも来年の2016年は15回目の開催を予定し

ております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

拠点の変遷として1975年には第2の営業拠点として中部営業所を開業し、海洋博が終えた時点で第1号店の名護営業所は中部営業所に併合いたしました。その後の営業拠点を1990年に名護営業所を再開業、2001年南部営業所、2005年宜野湾営業所、2007年八重山営業所、1993年には宮古島市にアサヒ電機(株)の合弁会社を設立して、離島を含め沖縄全域のネットワークを確立しました。

さらに人材育成にも傾注し、電気工事士、電気・管・建築・土木施工管理技士等の国家資格取得者等が55名、冷媒フロン類取扱責任者、建設業経理事務士等、業務に必要な任意団体等の資格者31名の社員が在職しており、社員の資質の向上に取り組んでおります。

またISO9001認証取得から11年が経過しておりますが、PDCAを軸とした目標管理の徹底やお客様アンケートの実施からの是正処置に全社員が取組み、お客様満足度向上に努めております。

これからも更なる社業発展のため全社員が一丸となって取組んでまいりますので今後ともお得意先様、関係先の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

仕入先紹介

古河エレコム株式会社 沖縄支店様

平素は格別のお引き立て賜り誠に有難うございます。

今年7月1日付にて沖縄支店に着任しました石田久晴（イシダヒサル）でございます。写真右側

まずは簡単に自己紹介をさせていただきます。昭和38年4月に生まれ、愛知県尾張旭市住居し現在単身赴任しております。（愛知万博会場付近です）身長は170cmの中肉中背の為ドライバースヨットが飛ばなく（スコアがまとまらない）目下の悩みです。平成2年に古河へ入社し東京・名古屋と勤務し沖縄に至ります。

沖縄の経験は30年前にグループ仲間と3泊旅行に出かけ当時の国際通り西武オリオンホテル・石垣島〜竹



新任御挨拶 古河エレコム株式会社 沖縄支店 石田 久晴 支店長

富島の周遊コースがデビューでしたので、現在のモノレールは未だ開業しておりませんでした。交通機関はタクシー・バスのみの時代でしたが、今回の辞令で市内が様変わりしており大きな変化を感じました。今回の異動は初めての単

身生活になりますので沖縄の人や文化に触れながら将来の成長期間になればと考えております。弊社は、古河電工の建販部門が独立して古河電線総合センターとしてスタートし現在の古河エレコムに至り、土木資材

のエフレックスはじめ管路材製品・電線・ケーブル等都市・住宅の建設に欠かせないインフラ商材の販売会社となっており、古河グループの技術力をバックボーンとして製品の使い方や施工の講習・作業の効率化など幅広いサービスをご提供して皆様のお



古河エレコム沖縄支店

役に立ちたいと考えております。古河電工は沖縄地区、昭和48年に営業開始しましたので今年で43年目を迎えるようとしておりますが古河電工→古河電工GR販売会社として地域のお客様へのお役立ちを積み重ねてまいりましたが今後とも株アサヒ様はじめ地域のお客様へ一層の貢献に重点を置いてまいります。ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

古河エレコム株式会社 沖縄支店

〒900-0015
沖縄県那覇市久茂地3-15-9
アルテビルディング那覇301
TEL: 098-863-2226
FAX: 098-863-0456

社員紹介



タバ アツオ
名前 田場 厚生
出身地 那覇市
入社日 1996.11.1
所属 電材三部次長兼
宜野湾営業所 所長
趣味 旅行、ゴルフ
好きな食べ物 うな重

- Q1. 性格を一言でいうと？
めんどくさがり、適当さがある
- Q2. あなたのセールスポイントは？
正直
- Q3. ストレス解消法は？
80年代の邦画鑑賞（活気のある日本で感じがする）
- Q4. 至福の時は？
おいしい食べ物を食べている時
- Q5. 自己PRをお願いします
嘘が嫌いで正直だけがとりえですが、失敗することも多々ある凡人です。宜しくお願い致します。



イジュ モリト
名前 伊集 盛人
出身地 糸満市
入社日 1992.4.1
所属 電材二部次長兼
南部営業所 所長
趣味 海、釣り、ドライブ
好きな食べ物 魚、肉

- Q1. 性格を一言でいうと？
せっかち、気分屋
- Q2. 口癖は？
でーじだな!!
- Q3. ストレス解消法は？
海に行くこと
- Q4. 至福の時は？
仕事
- Q5. 自己PRをお願いします
何事にも前向きに取り組んでまいります。南部の事なら何でもお任せください!!

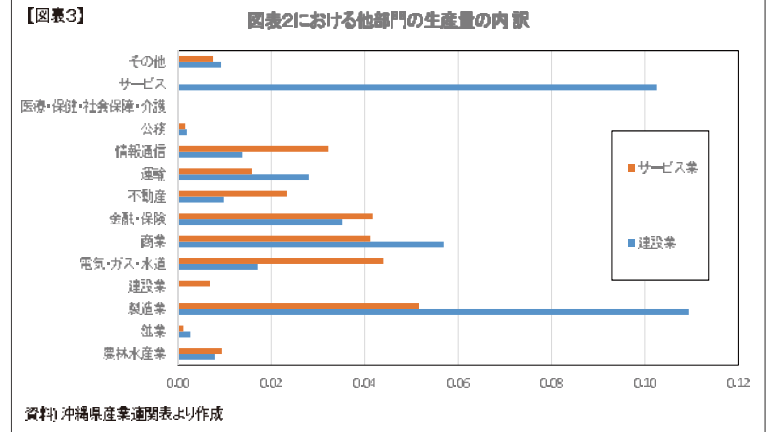
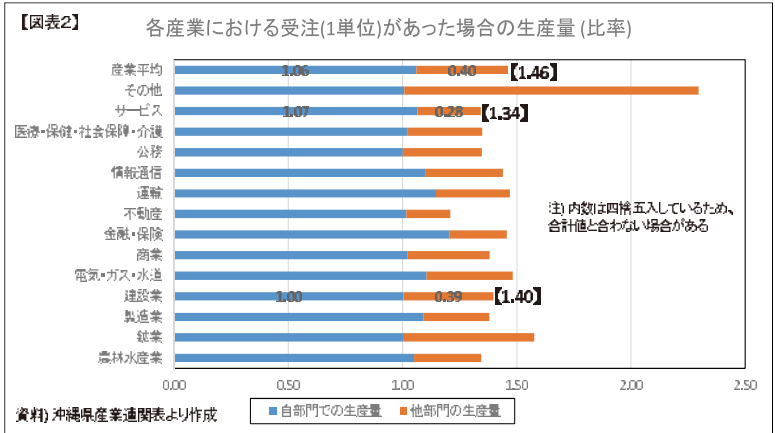
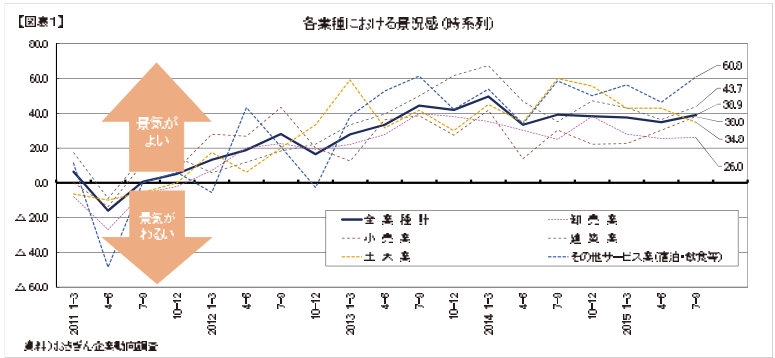
「県内景況と産業構造」

足下の県内景況は好調さを維持しており、拡大する観光需要と堅調な建設投資関連、さらに個人消費の底堅さなどが寄与しています。各種指標をみると、建設関連では公共投資などに支えられ、観光関連では今年度に入り外国からの入域が10万人台を超えているほか、一部の小売店などで継続的なインバウンド需要による消費効果もみられます。

これら実態経済を反映して、このところ県内企業による景況感(業況DI)も全業種がプラスで推移しており、「建築業」、「小売業」や「サービス業」などを中心に景気マインド(期待感)に明るさがみられます【図表1】。また、一部で建設関連や観光関連の当該業種へ資材などを提供する製造業にも波及し、引き合い増などの動きがあるようです。

県内産業は取引を通じて他産業と繋がっており、新たな受注があると、それに対応するために自部門のみならず他の取引産業(他部門)から資材などを調達することになります。たとえば、建設業で1単位の受注があると生産量がトータルで1.40倍、サービス業では1.34倍に誘発されます【図表2】。それぞれの他部門からの調達分(生産誘発量)の内訳をみると、前者は製造業やサービス業など、後者は製造業や電力関連産業などが中心になっています【図表3】。

このように、産業は互いに独立した存在ではなく、すべてが「持ちつ持たれつ(発注・受注)」の関係で成り立っており、ある産業で景気の波(インパクト)を受けると、取引関係を通じて他産業へも間接的に影響することになります。取引先産業のコンディション(属地、形態)を把握することで、景気動向を知るための有益な情報になります。



10月度
 (南山カントリークラブ)パー61
 ▽優勝||赤嶺敏郎(アサヒ)G 88 H 36 N 52 ▽2位||上原幸弘(アサヒ)G 68 H 14 N 54 ▽3位||吉田修(海邦物産)G 68 H 14 N 54 ▽ニアピン||福重太淳・上原国治・福重勉2・上原幸弘2・山城亮・室龍海(以上アサヒ)嶋田隆之(沖縄東芝)・吉田修3(海邦物産)・神里盛政2(灘オート)・村山峰治(遠藤OB)・岸本史(沖縄三菱電機販売)

9月度
 (パームヒルズゴルフパー72)
 ▽優勝||伊是名顕二(沖縄東芝)G 96 H 32 N 64 ▽2位||岩本憲二(ダイキン)G 102 H 36 N 66 ▽3位||片岡俊博(コイズミ)G 98 H 28 N 70 ▽ニアピン||上原国治(アサヒ)・伊是名顕二(沖縄東芝)・吉田修(海邦物産)・村山峰治(遠藤OB) ▽ドラゴン||片山一成2(セイリツ工業)・田場厚生(アサヒ)



更なる飛躍を誓う

53周年を全社員で祝す

アサヒは、11月1日に創業53周年を迎えた。記念式典を11月25日(水)に本社で全社員が参加して行った。

福重社長は、「これからの業績は大変厳しく不透明な状況になると考えています。どのような状況にあらうとも後退は許されません。会社の維持・発展を継続して行くためにも、私どもは真摯な気持ちで素直な気持ちで何事にも臨んでいかなければならないと、考えております。みんなで力を出し、前進して行きましょう」と話した。



続いて永年勤続者の表彰が行われ、30年勤続の西銘夏彦さんら7名に表彰状と記念品が福重社長から受賞者に贈られた。
その後、社員代表して松田昭一さんによる挨拶、赤嶺敏郎さんによる万歳三唱などがあり式典は閉会しました。



式典終了後の懇親会では、温製料理を囲み、永年勤続者らと懇親を深めました。

その後、永年勤続者から今後の抱負等のスピーチ、余興、ビデオの映がありました。

- 永年勤続表彰者**
- 30年 西銘 夏彦さん (電材一部第三課課長)
 - 25年 山田 毅さん (電材一部部長)
 - 10年 新垣 光則さん (電材一部第二課主任)
- 長浜 恵太さん (中部営業所主任)
- 仲村 文伸さん (電材一部第三課主任)
- 上原 孝司さん (南部営業所主任)
- 根路銘 麻衣子さん (管理部総務課)

10月15日(木)浦添にあるアークボウルにてパナソニック株式会社工コソリユーションズ社主催のパナソニック友の会親睦ボウリング大会が行われました。

司会の吉岡浩司さんの進行のもとパナソニックさんの新入社員(中富有美さん)ご挨拶や、ルール説明を行いボウリングが開始。アサヒからは18名が参加し、各4名1チームにてスコアを競い合いました。



1位を獲得したアサヒチーム

チーム・個人1位獲得！ パナソニック友の会ボウリング大会



ボウリングを楽しむアサヒ社員

結果として、

【チーム賞】

1位▽仲村和浩

▽比嘉祥也

▽比嘉章宏

▽柴引佑介

3位▽仲本高広

▽宮城尚弘

▽立津翔汰

▽牧野裕人

【個人賞】

1位▽柴引佑介

2位▽仲村和浩

3位▽比嘉章宏

とたくさんのお賞を獲得する事が出来ました。昨年は個人賞で1位を獲得する事が出来ませんでした。今年もチーム・個人共に1位を獲得し、とても良い成績を残す事が出来ました。

経営分析を習得

「階層別研修」

10月17日(土)アサヒ本社6Fにて、税理士の登川光男先生を講師にお迎えして、「決算書の読み方の習得」をテーマに階層別研修を行いました。

主任以上の社員が参加し、決算書とは？の基本的な事から始まり、決算書の損益計算書や貸借対照表の読み方、決算書類の各項目の説明、経営分析方法まで資料を使いながら分かりやすく丁寧な解説がありました。

経営分析は資料を基に実際に計算を行う、「収益性」「安全性」「効率性」の各数字の指標値を確認して、どの項目を改善していけば良いかな等を学びました。

決算書類に触れる機会が少ない営業社員からは、「会計の視点からみて経営分析することができ、意味を理解することができた。」「今後の営業活動にも活かしていきたい」との声が上がった。



ふれあい広場



(株)アサヒ社員研修旅行2015 【日本三景 宮島と吉田松陰ゆかりの地 萩】

アサヒでは11月13日(金)発と11月14日(土)発の2班に分かれて社員旅行を実施致しました。1班と2班の合流日(11月14日)には大宴会も行う事が出来、大変盛り上がりました。



10月9日(金)より初めてのリフレッシュ休暇を取得した中部営業所の比嘉祥也さん。地元の同級生と居酒屋へ行き、昔の思い出や今の心境などを語り合う事が出来とても有意義な時間を過ごせたようです。

リフレッシュ休暇を利用し
身も心もリフレッシュ



10月22日(木)リフレッシュ休暇を利用してお子様とドライブへ出かけた宜野湾営業所の大見謝卓さん。その後、オキハム工場へ行ったりと家族サービスをたくさん行ったそうです。

年末が近づくと慌ただしくなってしまうですが、体調管理に気を付けながら今年も気持ちよく年が越せるようにしていきます。

(宮良香奈)

編集後記

- ★第73号クイズ当選者★
 - ① K・Kさん(得意先)
 - ② K・Nさん(社員)
- おめでとうございます

2015年12月31日必着
クイズの締切

【応募方法】
FAXまたはメールでご応募下さい。お名前、勤務先名とご住所をお書きください。正解者の中から抽選で5名様にギフトカードを差し上げます。
FAX 098-8663-3044
メール asahi-dayori@kkasahi.co.jp

クイズ

【前回クイズの答え】(87番)
花子さんは、果物が大好き。おいしそうなメロンとリンゴとイチゴのがのった大皿が出てくると、待ちきれない様子で、ある果物を見ている。花子さんが見ている果物は何？